



IFLA Section Environment, Sustainability and Libraries

January 2022

グリーンライブラリーとは？

「環境」とは、人間、組織、動物、植物が生活し、活動する場の周囲の状況または条件を意味します。環境には、自然的、社会的、文化的なものがあります。

持続可能な開発とは、「将来世代の自らのニーズを満たす能力を損なうことなく、現在のニーズを満たす」開発です。(『我々の共通の未来』国連ブルントラント報告書)

現在の環境は、気候変動や、社会的不平等を含む他の脅威によって危機にさらされています。すべての組織は、持続可能な開発を通じて環境を保護するよう努めなければなりません。これにはあらゆる種類の図書館が含まれ、図書館は持続可能な開発において積極的かつ重要な役割を果たすことができます。

グリーンで持続可能な図書館とは、環境、経済、社会の持続可能性を考慮した図書館のことです。グリーンで持続可能な図書館は、規模を問わず、以下を含む明確な持続可能性のアジェンダを掲げる必要があります。

- **環境に優しい建物と設備**: 建物と設備の温室効果ガス排出量すなわちカーボンフットプリントを積極的に削減する。
- **グリーンオフィスの原則**: 日常業務や運営上のプロセスを環境的に持続可能にする。
- **持続可能な経済**: 消費を抑制し、循環型経済や共有型経済の実践を進め、それらを地域社会で利用しやすくする。
- **持続可能な図書館サービス**: 利用者が適切かつ最新の情報に容易にアクセスできるようにし、共有スペース、機器、環境教育を提供し、効率的に運営を行う。図書館のカーボンハンドプリントをプラスにする。
- **社会の持続可能性**: 質の良い教育、識字、地域社会とのかかわり、異文化多様性、社会的包摂、全員参加に配慮する。不平等を軽減するために積極的に取り組む。
- **環境管理**: 環境目標は、SMART(Specific(具体的), Measurable(測定可能), Achievable(達成可能), Realistic(実現可能)および Timebound(期限付))なものとし、図書館自らが環境に及ぼすマイナスの影響を減らすよう努力する。図書館の環境方針とその実施および環境問題への取り組みの結果を広く多くの人々に伝える。
- **環境に関する一般的な目標や計画へのコミットメント**: 国連持続可能な開発目標、気候変動抑制に関するパリ協定と、関連のある環境認証および計画を指針とする。

Translated by Misako Nomura